

小名濱商港の完成を期す

小名濱商港の第一期修築工事完成に依つて、本縣に於ける海の玄関口が開かれ、海陸の運輸に一エボクを劃するものと縣民齊しく期待してゐるが、設計縮小當時より憂慮されてゐた築港の不備な点が相次ぐ風浪被害に依つて愈々明確となり、現在のまゝでは利用價值極めて少ない處から町當局は躍起と成つてこれが補修擴張工事促進の猛運動を續けつゝあつたが、縣當局も同港の急速な擴張修築の要を認め、昨報の如く縣が主体と成つて、小名濱修築期成同盟會を結成、舉縣一致して速進の猛運動を起すことに成つた。

商港第一期工事完成間もなく日曹へ鐵材輸送のため入港した三千トン級の大汽船が見事に岸壁へ横づけられ、テストに成功した如く見られてゐるが、實際は風浪皆無な好條件に恵まれながら尠からざる苦心を拂つて辛くも着岸するに至つたもので、設計に依ると三千トン級汽船二隻着岸出来るゝとあるも、二隻を同時に着岸することは殆んど不可能と云はれ、當時船長は「風浪ある場合汽船を岸壁へ繋留することは困難である」と喝破してゐたことを反省し、爾來風浪毎に港内の漁船や護岸が大被害を受け慘憺たる状況である。

年を通じて二十万トンの大貨物を海路に依る輸送計畫を進めてゐる大日當工場の竣工を目途に控へ、陸上の荷揚げ設備も成らず、三千トン級汽船を如何にして月六、七艘宛收容するか?、工場側は論を俟たず町當局の苦衷も又此處に

野澤武藏

同港は裏日本と表日本を結ぶ、國防上にも重要港灣であることは、今更言を俟つまでもなく、現在のまゝでは佛作つて現入れずの形にあるから縣民ごぞつて期成同盟會を援け、第二期工事の促進を期すべきである。

野内商會

一價値に依り立つ初歩の方への懇切な指導
内容御覽の上御買上願ます

最新流行の
下駄と草履

ドコロモ安い 三井履物店
平南町電話一八一番

最新流行の
下駄と草履

最新流行の
下駄と草履

最新流行の
下駄と草履

最新流行の
下駄と草履

最新流行の
下駄と草履

最新流行の
下駄と草履

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番

野内商會
電話一一一番